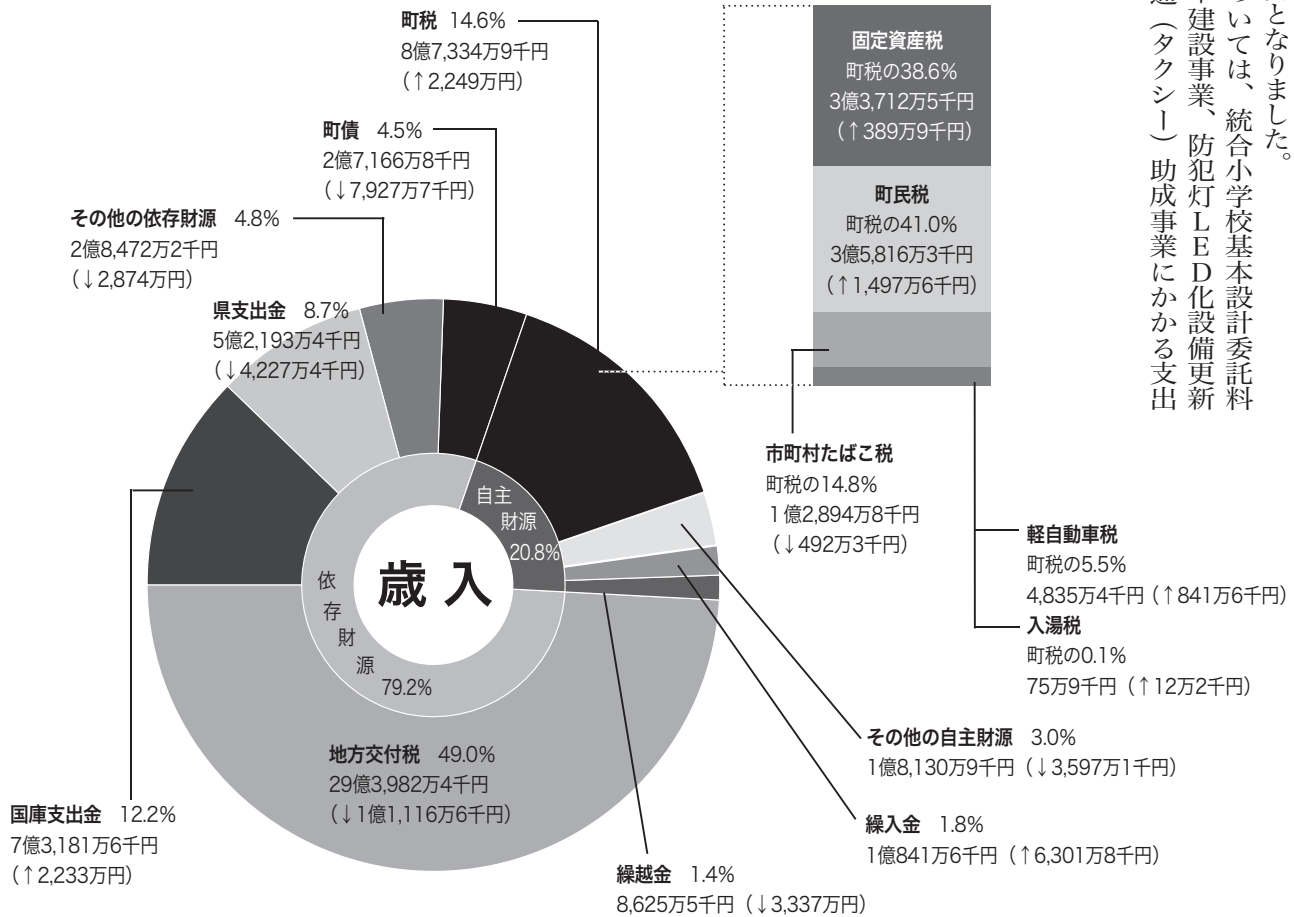




59億9,929万3千円
前年度 62億2,225万3千円

昨年度の歳入は、前年度と比較して2億229万6千円（3.6%）減の59億9929万3千円となり、歳出は、前年度と比較して1億4224万1千円（2.4%）減の57億9375万7千円となりました。
歳出の主な内容については、統合小学校基本設計委託料や沖ふれあいセンター建設事業、防犯灯LED化設備更新事業、観光客二次交通（タクシー）助成事業にかかる支出がありました。



※カッコ内は対前年度の増減額。
『↑』は増、『↓』は減を表わしています。

☆歳入の用語解説

自主財源	町が自主的に収入し得る財源
依存財源	国、県から定められた額を交付されたり、割り当てられたりする収入
町税	町民の皆さまから町に直接納めていただく税金
繰入金	基金等からの繰り入れ
繰越金	前の会計年度から次の会計年度へ持ち越したお金
町債	事業を行うために町が計画的に借りるお金
地方交付税	国から町に交付されるお金。国税のうち、所得税や法人税、たばこ税、酒税、消費税が町の財政力に応じて交付
国庫支出金	国補助金など、特定の目的の事業の財源となる国の補助金等

町民1人当たりへ換算した一般会計の歳入・歳出

※平成29年3月31日現在の町の人口（13,330人）で計算

歳 出 【目的別】	総 務 費	民生費	教育費
	44,566円	159,370円	39,790円
	農林水産業費	消 防 費	土 木 費
	34,009円	26,376円	39,557円
	衛 生 費	公 債 費	そ の 他
	36,277円	39,964円	14,731円
	補助費等	扶 助 費	公 債 費
歳 出 【性質別】	100,057円	94,853円	38,920円
	普通建設事業費	物 件 費	人 件 費
	16,245円	55,144円	64,449円
	繰 出 金	維持補修費	そ の 他
	50,992円	9,415円	4,566円
	町 税	歳出合計	
歳 入	65,518円	434,640円	

平成28年度決算【特別会計】

上段：28年度決算額
下段：対前年度増減

国民健康保険特別会計

歳入	歳出	差引残額
24億1,401万円	22億9,044万3千円	1億2,356万7千円
↓1億6,412万4千円	↓1億4,160万4千円	↓2,252万円

学校給食特別会計

歳入	歳出	差引残額
5,808万4千円	5,931万8千円	△123万4千円（※）
↓353万9千円	↓230万5千円	↓123万4千円

※歳入が歳出に不足する額123万4千円は、翌年度の歳入繰上充用金で補てんした。

第1財産区特別会計

歳入	歳出	差引残額
635万5千円	132万2千円	503万3千円
↓20万6千円	↑20万2千円	↓40万8千円

第2財産区特別会計

歳入	歳出	差引残額
543万1千円	70万6千円	472万5千円
↓38万4千円	↓58万8千円	↑20万4千円

介護保険特別会計

歳入	歳出	差引残額
16億9,651万9千円	16億2,634万8千円	7,017万1千円
↑1,620万6千円	↑1,891万1千円	↓270万5千円

後期高齢者医療特別会計

歳入	歳出	差引残額
1億2,407万3千円	1億2,222万9千円	184万4千円
↑569万7千円	↑554万円	↑15万7千円

☆歳出の用語解説

【目的別】

総務費	選挙や戸籍、徴税、町の庁舎管理、職員の給与等の経費
民生費	高齢者や障害者、児童などの福祉に関する経費
教育費	小中学校の管理、社会教育、生涯学習・体育の振興、文化財保護等の経費
農林水産業費	農林水産業の振興、農業用道路や水路の整備、農村環境整備等の経費
消防費	五所川原地区消防事務組合の負担金や消防団員の報酬、消防機器の管理等の経費
土木費	町道や河川の整備、町営住宅の管理、除排雪等の経費
衛生費	各種検診や予防接種、ごみ処理、つがる西北五広域連合出資金等の経費
公債費	町の借金である町債を返済するための経費

【性質別】

人件費	職員（特別職および一般職）の給与、地方公務員共済組合負担金等の経費
扶助費	事情により生活や就労、就学が困難な人々を支援するための経費
普通建設事業費	道路や橋、学校、公共施設等の建設に要する投資的な経費
物件費	賃金や旅費、需用費、委託料等、消費的性質の経費
補助費等	産業や文化の発展のため、また公益上必要と認められた場合に支出される補助金等
繰出金	一般会計と特別会計、もしくは特別会計相互間で繰り出される支出

歳出

57億9,375万7千円

前年度 59億3,599万8千円

